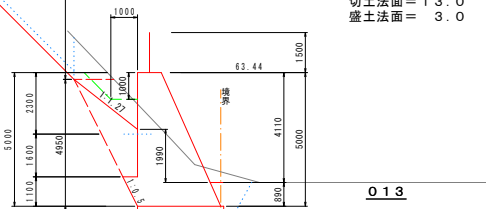


013+10.0 (机上横断)

(斜率考慮)

GH =
FH =
1.11099 (擁壁背面~前面)
1.00000 (擁壁背面~後面)

掘削 = 14.2
盛土 = 1
床掘削 = 14.2
埋戻 = 4.2
切土法面 = 3.0
盛土法面 = 0.0

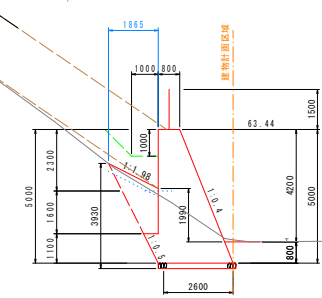


013

GH = 59.31
FH =

DL = 55.00

掘削 = 1
盛土 = 1
床掘削 = 0.3
埋戻 = 0.2
切土法面 = 2.1
盛土法面 = 2.1

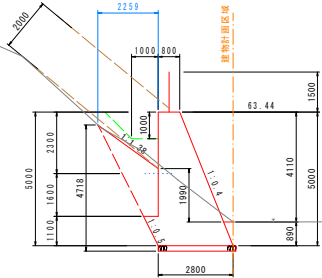


012

GH = 59.33
FH =

DL = 55.00

掘削 = 1
盛土 = 1
床掘削 = 10.4
埋戻 = 3.9
切土法面 = 1
盛土法面 = 2.8



011

GH = 59.33
FH =

DL = 55.00

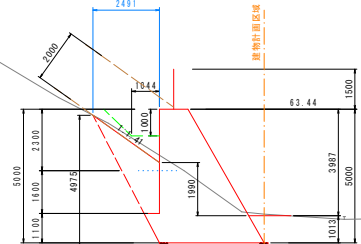
境界

015 (斜率考慮)

GH = 59.52
FH =

1.4253
1.0425

掘削 = 1
盛土 = 1
床掘削 = 14.2
埋戻 = 5.1
切土法面 = 1
盛土法面 = 3.1



015

GH = 59.52
FH =

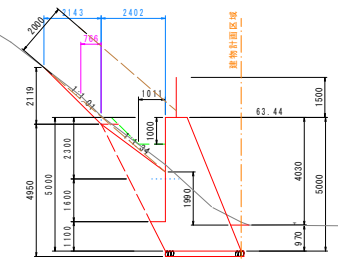
DL = 55.00

014 (斜率考慮)

GH = 59.52
FH =

1.01137

掘削 = 0.6
盛土 = 1
床掘削 = 12.1
埋戻 = 3.5
切土法面 = 3.0
盛土法面 = 3.0



014

GH = 59.52
FH =

DL = 55.00

年度	令和 4 年度
種別	第 4 号
工事名	ソフトビジネスパーク整備(仮称)土砂災害防止対策工事
発注者名	
施工箇所	松江 北陸 地内
図面名称	横断面(1)
縮尺	縮尺 1:100
設計者	松 北 陸 社
監理者	松 北 陸 社
設計	
製図	
校核	
承認	
備考	
その他	

建物位置が表現されていない横断面は、
建物が隠れている箇所になります。

境界

境界

掘削土 = 1
 盛土 = 12.8
 床掘 = 5.1
 埋戻土 = 3.0

0.17

(斜率考慮)

GH = 59.54
 FH =

1.00100
 1.36126

掘削土 = 0.1
 盛土 = 8.6
 床掘 = 3.2
 埋戻土 = 1
 切土法面 = 2.0

0.18

GH = 59.55
 FH =

DL = 60.00

境界

掘削土 = 0.3
 盛土 = 8.1
 床掘 = 2.7
 埋戻土 = 1.6

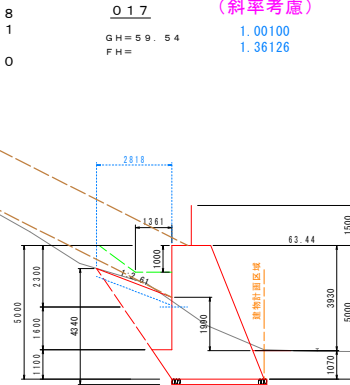
0.16

(斜率考慮)

GH = 59.49
 FH =

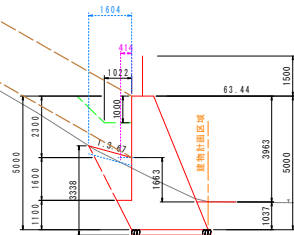
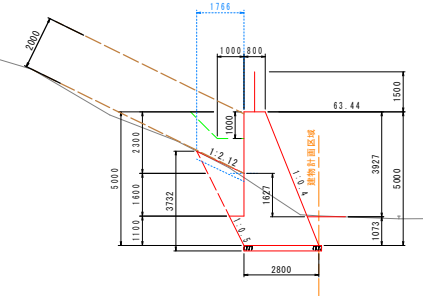
1.02219

DL = 55.00

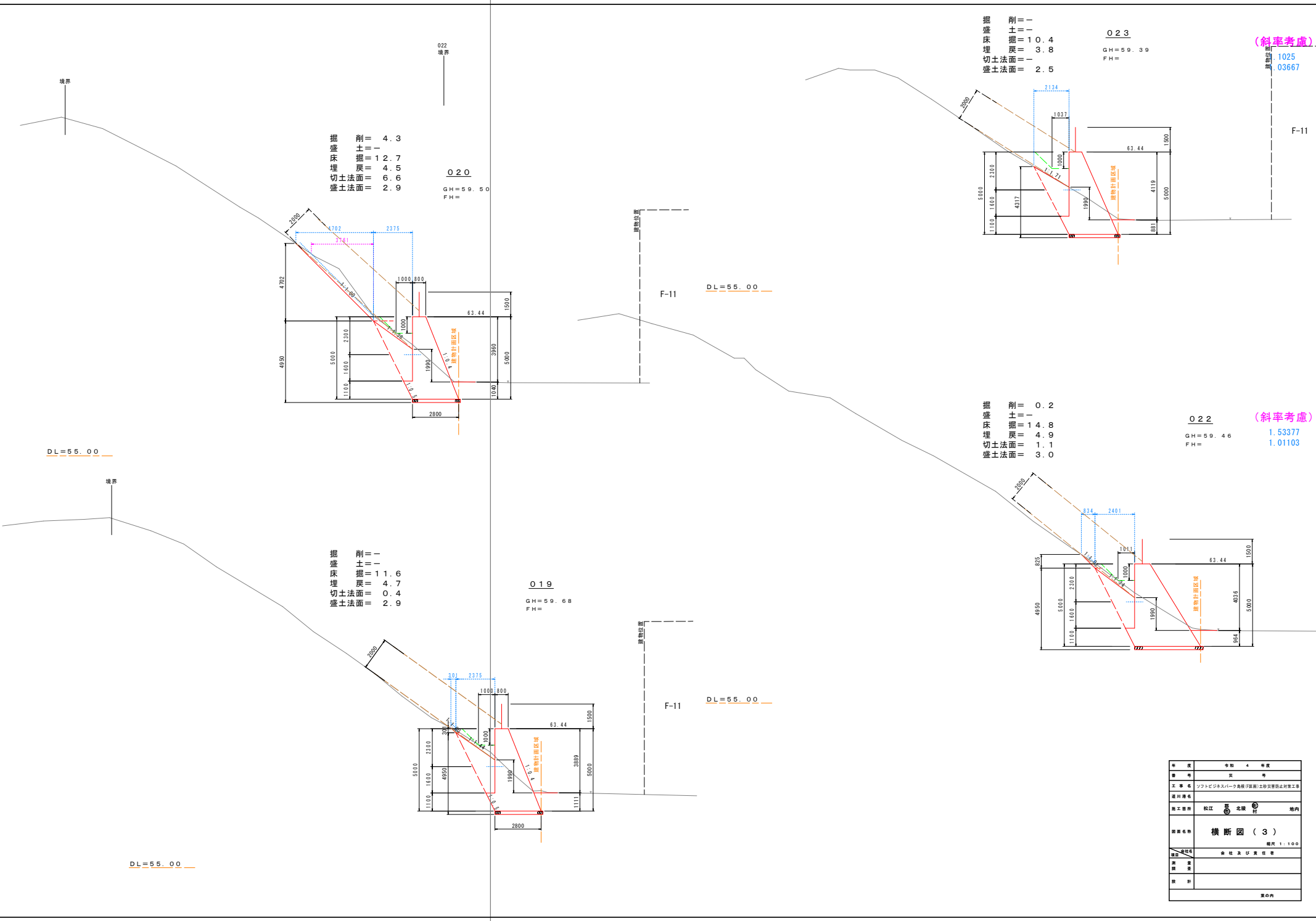


DL = 60.00

F-11



年度	令和 4 年度
期 号	第 1 号
工 号	ソフトビジネスパーク鳥取(仮称)土砂災害防止対策工事
発注者名	
施工箇所	松江 鳥取県 境内
図面名称	横断面図 (2)
縮尺	縮尺 1 : 100
設計者	松江 北橋 社
監 査 者	松 枝 謙 彦 氏 任 命
校 計	
図内	



掘削 = 4.3
 盛土 = -
 床掘 = 12.7
 埋戻 = 4.5
 切土法面 = 6.6
 盛土法面 = 2.9

O20
 GH = 59.50
 FH =

掘削 = -
 盛土 = -
 床掘 = 10.4
 埋戻 = 3.8
 切土法面 = -
 盛土法面 = 2.5

O23
 GH = 59.39
 FH =

(斜率考慮)
 1.025
 0.3667

掘削 = -
 盛土 = -
 床掘 = 11.6
 埋戻 = 4.7
 切土法面 = 0.4
 盛土法面 = 2.9

O19
 GH = 59.68
 FH =

掘削 = 0.2
 盛土 = -
 床掘 = 14.8
 埋戻 = 4.9
 切土法面 = 1.1
 盛土法面 = 3.0

O22
 GH = 59.46
 FH =

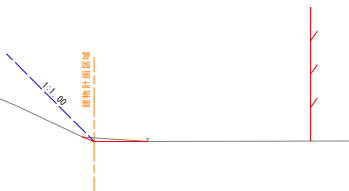
(斜率考慮)
 1.53377
 1.01103

年度	令和 4 年度
期	第 4 期
工事名	ソフトビネスパーク鳥居(河原)土砂災害防止対策工事
採用番号	
施工箇所	松江 鳥居(河原) 境内
図面名称	横断面図 (3)
縮尺	縮尺 1:100
設計	松江 北橋 社
監理	松江 北橋 社
校核	松江 北橋 社
図内	

NO. 3

GH=59.47
FH=

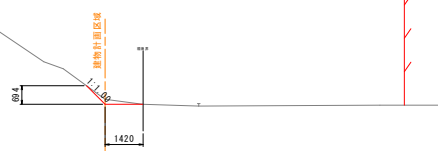
境界



DL=55.00

NO. 2

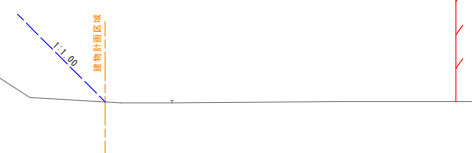
GH=59.56
FH=



DL=55.00

NO. 1

GH=59.33
FH=

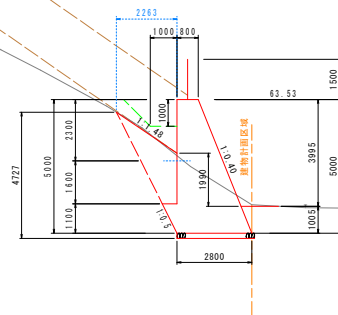


DL=55.00

掘削土量 = 10.4
 掘削土量 = 4.2
 切土法面 = 1
 盛土法面 = 2.7

025

GH=59.59
FH=

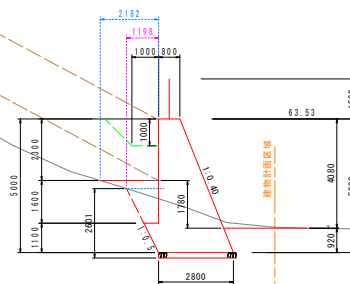


DL=55.00

掘削土量 = 0.7
 掘削土量 = 7.2
 埋戻土量 = 1.9
 切土法面 = 1
 盛土法面 = 1

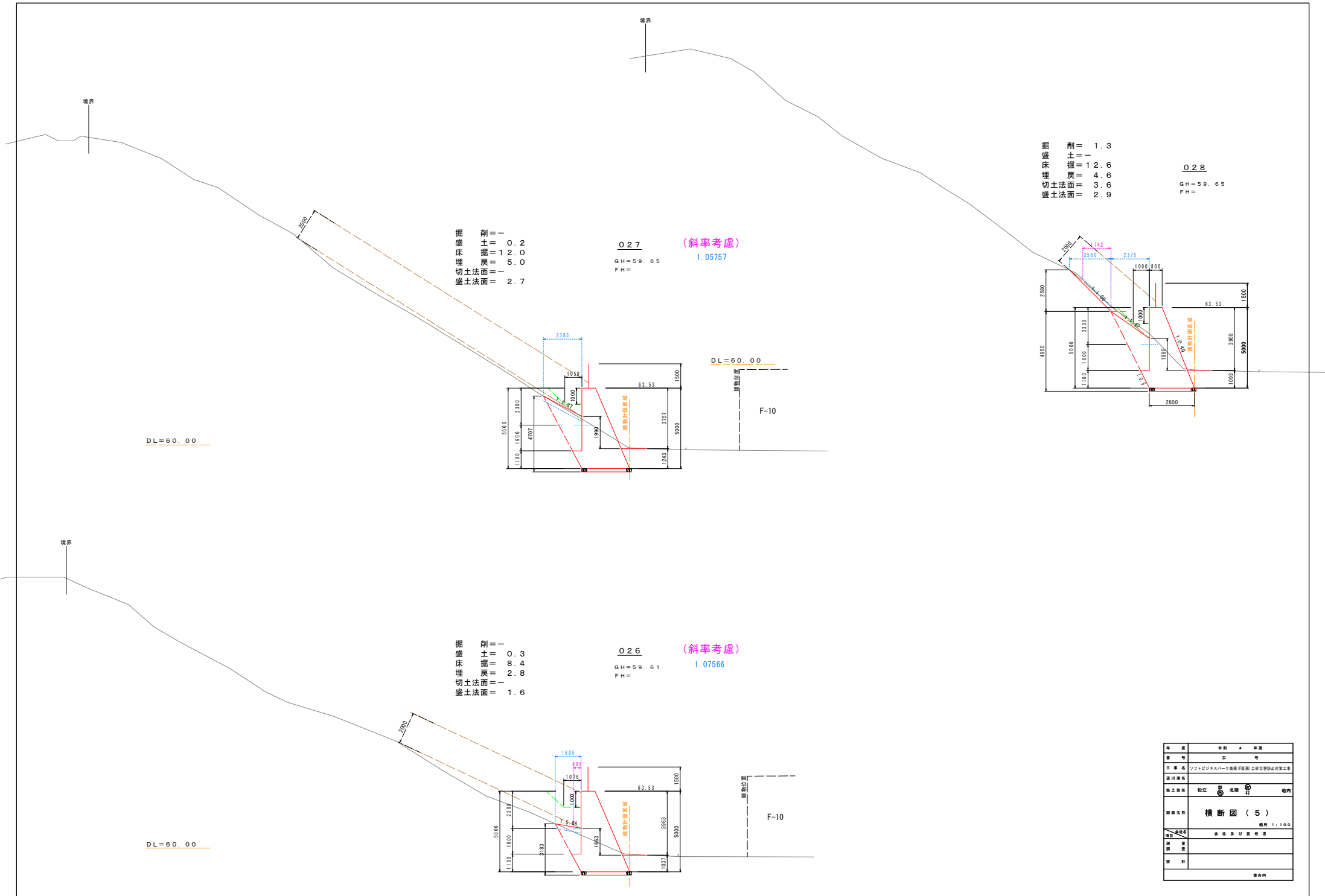
024

GH=59.46
FH=



DL=55.00

年度	令和 4 年度
期	第 1 期
工事名	ソフトピアスタジアム（仮称）整備（仮称）土砂災害防止対策工事
発注者	
施工場所	松江 北横 地内
図面名称	横断面図 (4)
縮尺	縮尺 1:100
設計	松江建設株式会社
監理	松江建設株式会社
校核	松江建設株式会社
図内	



掘削 = -
 盛土 = 0.2
 床掘 = 12.0
 埋戻 = 5.0
 切土法面 = -
 盛土法面 = 2.7

027
 GH = 59.65
 FH =

(斜率考慮)
 1.05757

掘削 = 1.3
 盛土 = -
 床掘 = 12.6
 埋戻 = 4.6
 切土法面 = 3.6
 盛土法面 = 2.9

028
 GH = 59.65
 FH =

掘削 = -
 盛土 = 0.3
 床掘 = 8.4
 埋戻 = 2.8
 切土法面 = -
 盛土法面 = 1.6

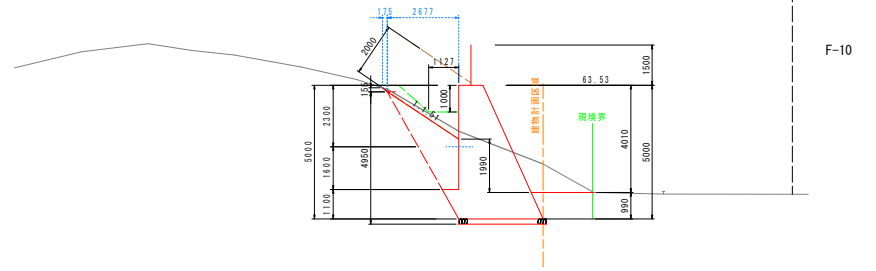
026
 GH = 59.61
 FH =

(斜率考慮)
 1.07566

年度	令和 4 年度
期	第 4 期
工事名	ソフトビジネスパーク鳥取(仮称)土砂災害防止対策工事
施工場所	松江 鳥取県 松江市 境内
図面名称	横断面 (5)
縮尺	縮尺 1:100
設計	松井 隆 責任者
校核	
図内	

掘削土量 = 18.0
 埋戻土量 = 4.9
 切土法面 = 0.2
 盛土法面 = 3.2

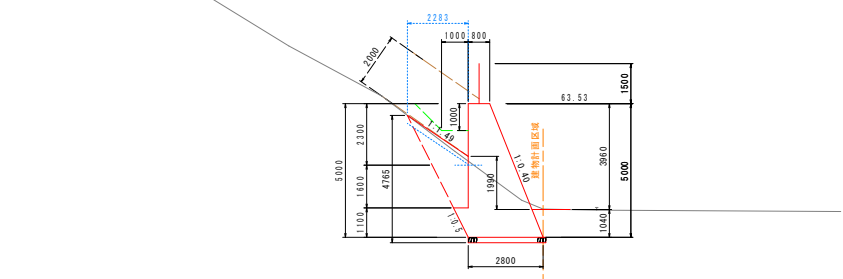
NO. 5 (斜率考慮)
 GH = 60.58
 FH = 1.12723



DL = 55.00

掘削土量 = 0.2
 埋戻土量 = 10.0
 切土法面 = 4.1
 盛土法面 = 2.8

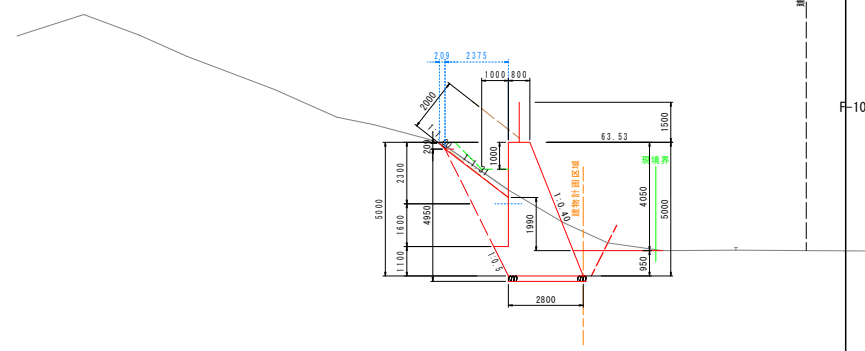
NO. 4
 GH = 59.59
 FH =



DL = 55.00

掘削土量 = 17.8
 埋戻土量 = 4.3
 切土法面 = 0.3
 盛土法面 = 3.0

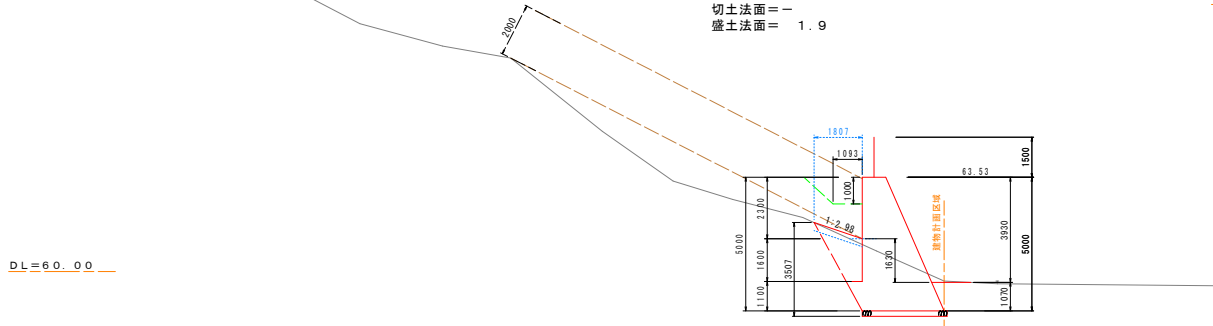
0.31
 GH = 59.62
 FH =



DL = 55.00

掘削土量 = 3.9
 埋戻土量 = 3.0
 切土法面 = 1.9
 盛土法面 = 1.9

0.30 (斜率考慮)
 GH = 59.65
 FH = 1.09297



DL = 60.00

年度	令和 4 年度
期	第 4 期
工事名	ソフトビジネスパーク鳥取(仮称)土砂災害防止対策工事
発注者	
施工者	松江 北條 建設 株式会社
図面番号	横断図 (6)
縮尺	縮尺 1 : 100
設計	松本 隆 責任者
校核	
図内	

NO. 8
GH=59.36
FH=

掘削 = -
盛土 = 0.2
床掘 = 8.5
埋戻 = 2.6
切土法面 = -
盛土法面 = 1.7

掘削断面

F-10

DL=55.00

(斜率考慮)
1.41928

NO. 7
GH=60.63
FH=

掘削 = -
盛土 = -
床掘 = 21.3
埋戻 = 6.1
切土法面 = 0.4
盛土法面 = 3.8

F-10

DL=55.00

0.32

GH=59.47
FH=

NO. 6
GH=61.01
FH=

掘削 = -
盛土 = -
床掘 = 18.2
埋戻 = 4.4
切土法面 = 0.3
盛土法面 = 2.9

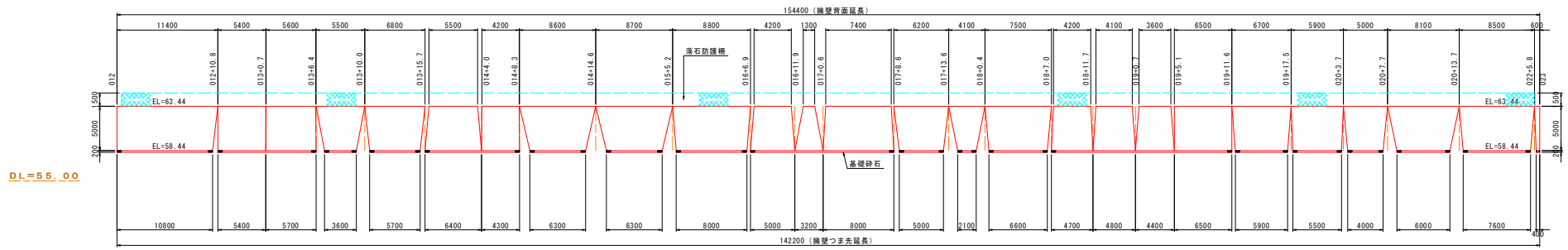
F-10

DL=55.00

DL=55.00

年度	令和 4 年度
期 号	第 1 号
工事名	ソフトビジュアルパーク鳥居(仮)土砂災害防止対策工事
発注者名	
施工場所	松江 鳥居 北隣 地内
図面名称	横断面図 (7)
縮尺	縮尺 1:100
設計者	松江 北隣 設計責任者
校 査	
図 録	
決 計	
図内	

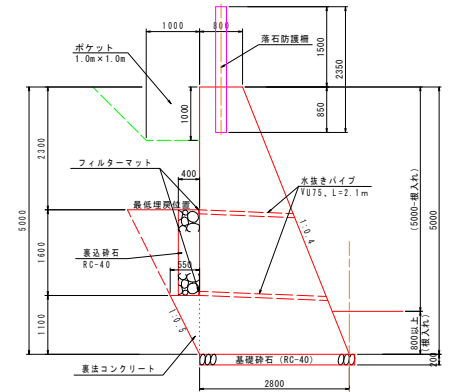
1号待受け擁壁展開図 S=1/250



DL=56.00

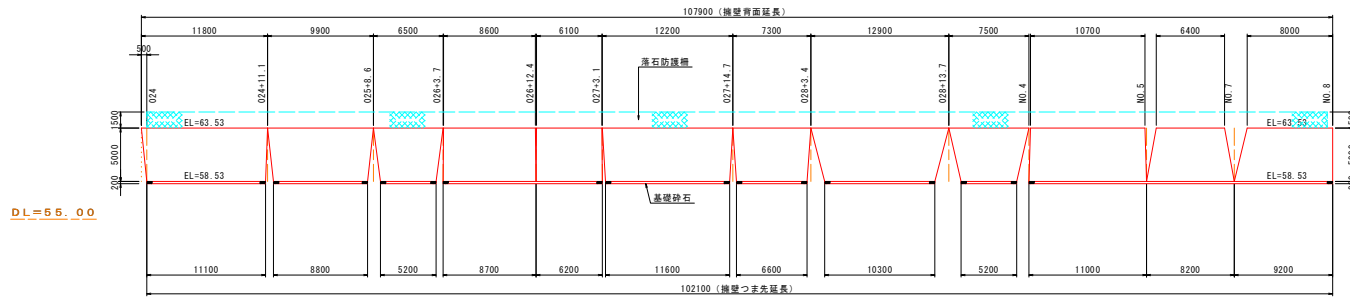
待受け擁壁構造図 S=1/50

(022、028断面共通)



- ※ 地盤支持力は161kN/m²以上を確認。
- ※ 裏法コンクリートの背面型枠は計上しない。
- ※ 水抜きパイプは3m²に1箇所以上設置。
- ※ 1.0m x 1.0mのポケットを確保すること。

2号待受け擁壁展開図 S=1/250



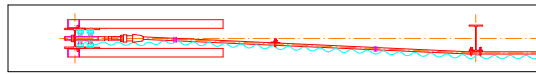
DL=56.00

年度	令和 4 年度
種別	別 冊
工事名	ソフトピアスタジアム鳥取(仮称)土砂災害防止対策工事
河川名称	
施工箇所	松江 北陸 地内
図面名称	構造図 1
設計	株式会社 相沢 建設
監理	株式会社 相沢 建設
監工	株式会社 相沢 建設
設計	株式会社 相沢 建設
校核	株式会社 相沢 建設
図内	

落石防護柵 (参考図) S=1/20
H=1500

平面図

(道路側)

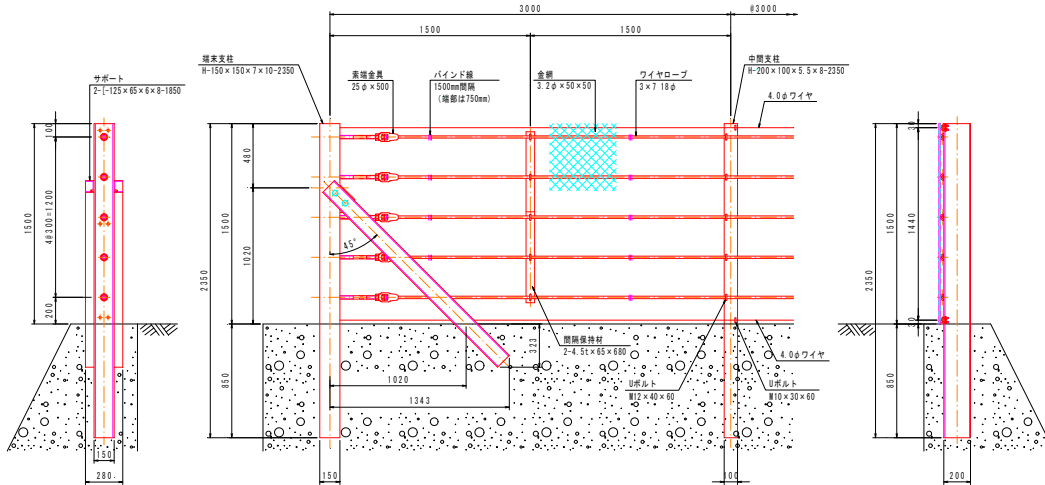


(山側)

端末支柱側面図

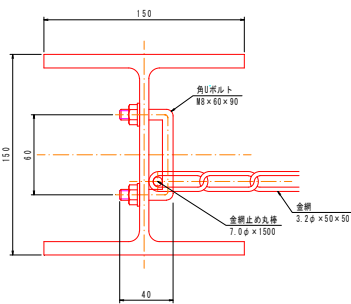
正面図

中間支柱側面図



端末支柱金網取付部詳細図 S=1/2

部品明細表



大別	項目		寸法 (mm)	表面処理
	部品名			
ケーブル 構	ワイヤロープ		3 x 7 18φ	Znめっき
	金網		3.2φ x 50 x 50	Znめっき
	ワイヤ		4.0φ 2本	Znめっき
中間支柱 構	中間支柱		H-200 x 100 x 5.5 x 8	Znめっき
	Uボルト		M12 x 40 x 60 M10 x 30 x 60	Znめっき
端末支柱 構	端末支柱		H-150 x 150 x 7 x 10	Znめっき
	サポート		[-125 x 65 x 6 x 8]	Znめっき
	ボルト		M27 x 60	Znめっき
	金網止め丸棒		7φ x 1500	Znめっき
間隔保持 材 構	間隔保持材		4.5t x 65 x 680	Znめっき
	Uボルト		M12 x 40 x 60	Znめっき

※ボルトM27 x 60は強度区分8.8とする

※ 1箇所当たりの施工延長が長く連続する場合は、60mを標準として
中間端末支柱 (端末支柱) を設けること

年 度	令和 4 年度
種 別	災 害 防 護
工 業 名	ソフトウェアサービス業(建設)土砂災害防止対策工事
発注者名	
施工箇所	松江 市 北 陸 社 地内
図案名称	構 造 図 2
製 図 者	福 沢 謙 一
検 査 者	松 江 浩 二
設 計 者	
業 務 内 容	